

参考見積募集要領

次のとおり参考見積を募集します。

令和5年2月22日

独立行政法人水資源機構
思川開発建設所長 福田 達郎

1. 目的

この参考見積募集要領は、思川開発事業で予定している物品調達の積算の参考とするために資材価格等の見積書提出を募集するものです。

なお、この参考見積募集に対してご応募いただくことをもって、業務発注の指名（若しくは競争参加資格）をお約束するものではありませんので、あらかじめご承知ください。

2. 参考見積書提出の資格

- (1) 水資源機構における令和3・4年度一般競争（指名競争）参加資格業者の認定を受けていることとします。
- (2) 営業に関し法律上必要とされる資格を有していることとします。
- (3) 当機構から「工事請負契約に係る指名競争等の措置要領」（平成6年5月31日付け6経契第443号）に基づき、利根川水系及び荒川水系関連区域において指名停止を受けていないこととします。

3. 参考見積書の提出等

参考見積書は、次のとおり提出してください。

- (1) 参考見積書は、「別紙ー1 見積項目一覧」を参考に記載をお願いします。
なお、参考見積書の様式は問いません。
- (2) 提出期間：令和5年2月24日（金）から令和5年3月7日（火）までにご提出ください。持参する場合は、上記期間の土曜日、日曜日及び祝日を除く毎日、午前9時から午後5時までをお願いします。
- (3) 提出先
独立行政法人水資源機構 思川開発建設所 所長 福田 達郎 宛て
【担当】経理課 古瀬
〒322-0305 栃木県鹿沼市口栗野839-2
TEL. 0289-85-1110 FAX. 0289-85-1211
E-Mail tatsuro_furuse@water.go.jp
- (4) 見積有効期限
令和5年7月31日までとします。

(5) 提出方法

参考見積書は、上記(3)の担当者へ郵送又はFAX（いずれも社印があること）による提出を原則としますが、在宅勤務等の実施により上述の提出方法が困難な場合は、メール（PDF等）による提出も可能です。

なお、参考見積書をFAX又はメールにより提出される場合は発信後、必ず、上記(3)の担当者に電話にてご連絡ください。また、メールにより提出される場合で社印がないものについては、後日郵送又はFAXで社印を押印した書面を提出していただく場合があります。

4. 参考見積内容

(1) 見積項目

「別紙ー2 見積仕様書」によるものとします。

5. 募集要領に対する質問

この募集要領に対する質問がある場合は、次に従い、書面により提出してください。
なお、質問書の様式は問いません。

- (1) 提出期間：令和5年2月24日（金）から令和5年2月27日（月）までに提出してください。持参する場合は、上記期間の土曜日、日曜日及び祝日を除く毎日、午前9時から午後5時までをお願いします。
- (2) 提出場所：3. (3)と同じ。
- (3) 提出方法：3. (5)と同じ。

6. 質問に対する回答

質問に対する回答は、次のとおり閲覧に供します。

- (1) 閲覧期間：令和5年3月3日（金）から令和5年3月7日（火）まで
- (2) 閲覧方法：ホームページに掲示します。

7. 参考見積書作成及び提出に要する費用

恐れ入りますが、参考見積提出者のご負担とさせていただきます。

8. 問い合わせ

ご提出していただいた参考見積書の内容について、こちらより問い合わせをさせていただきます。

－ 以 上 －

見 積 仕 様 書

令和5年2月

独立行政法人水資源機構
思 川 開 発 建 設 所

第1章 総則

第1節 概要

本件はダム貯水池における巡視、流木処理、水質観測等の管理業務に使用する巡視船、作業船、船舶揚陸用のボートトレーラー及びその他付属品を購入するものである。

1-1 納入場所

栃木県鹿沼市上南摩町地内 南摩ダム

1-2 納入期限（予定）

令和6年5月31日

1-3 契約範囲

本県の契約範囲は、次の船舶（法定検査等の諸手続含む）及びその付属品等の納入とする。

名 称	数 量	備 考
巡視船	1 隻	リモコンハンドル式（夜間航行有り）
作業船	1 隻	ティラーハンドル式（夜間航行無し）
ボートトレーラー	2 台	巡視船および作業船用
その他付属品	1 式	

第2節 登録手続き等

受注者は、本件に係る諸手続き等を代行するものとし、これに要する費用は含むものとする。（ボートトレーラーを除く）

第2章 仕様及び構造

第1節 巡視船及び作業船

1-1 巡視船

(1) 船 体

納入する巡視船の主要諸元は、次のとおりとする。なお、船外機は環境保全型ガソリン船外機関型式認定基準に適合したものを選定するものとする。

項 目	仕 様 等	備 考
数 量	1 隻（和船型：いけす不要）	
形 式	F R P 製	
全 長	7. 0 m 程度	
全 幅	2. 0 m 程度	
最大出力	6 0 P S	

機 関	船外機、4サイクル、セルモータ式、電動チルト機能付、プロペラ1枚、リモコンボックス、リモコンケーブル、燃料タンク含む	
定 員	6人以上	
航 行 区 域	平水区域（ダム湖）	
塗 装	塗装仕様、色共にメーカー標準仕様	

(2) 艀装品

① ステアリングボックス（ウィンドシールド付）	1 式
② ステアリング（手動油圧操舵機）	1 式
③ シート（クッション付、スイベル含む）	1 個
④ デッキオーニング（折りたたみ式）	1 個
⑤ 航海灯マスト	1 本
⑥ 白色全周灯	1 個
⑦ バッテリー（12V）及びバッテリースイッチ（メインスイッチ）	1 式
⑧ 防舷材（D型ゴム製）	1 式
⑨ 空気式防舷材（涙型）	4 個
⑩ 保護用ゴム	1 式
⑪ キールガード	2 m
⑫ 吊りピース（SUS製）	4 個
⑬ Uボルト（船首1カ所、船尾2カ所）	3 個
⑭ クリート（SUS製 約150mm）	4 個
⑮ クリート（SUS製 約200mm）	1 個
⑯ 補強（クリート部、吊りピース部、オーニング部）	1 式
⑰ タコメータ	1 個
⑱ GPSプロッタ魚探（9型、GPSアンテナ・振動子、ケーブル等含む）	1 個
⑲ マイク放送機材（マイク、アンプ、スピーカー（汽笛含む）、12V）	1 個
⑳ サーチライト（ビーム角を自由に変えられるもの、100W、12V）	1 個
㉑ ラダー（船尾に取付可能なもの）	1 個
㉒ 船名記入	1 式

(3) 法定備品

① アンカー（ダンフォース型 7kg）	1 個
② アンカーロープ（φ12×40m）	1 本
③ 係留ロープ（φ12×10m）	2 本
④ 救命浮環（浮力9kg以上）	1 個
⑤ 救命胴衣（ベストタイプ自動・手動膨張式、水感知タイプ）	6 枚
⑥ 信号紅炎（2本入り）	1 組
⑦ 消火バケツ（布製）	1 個
⑧ 黒球	1 個
⑨ 各種ステッカー（救命胴衣格納場所、定員）	1 式

- ⑩ 工具 1 式
- (4) 付属品
 - ① プロペラ (船外機 60PS 用、アルミ製) 2 枚
 - ② カバー (ステアリングボックス用、船外機用) 1 式
 - ③ ボートフック (直径φ32mm程度、長さ2m程度) 2 本
 - ④ オール (直径φ35mm程度、長さ1.8m程度) 2 本
 - ⑤ メモリーカード (魚採用) 1 個

1-2 作業船

(1) 船 体

納入する巡視船の主要諸元は、次のとおりとする。なお、船外機は環境保全型ガソリン船外機関型式認定基準に適合したものを選定するものとする。

項 目	仕 様 等	備 考
数 量	1 隻 (和船型：いけす不要)	
形 式	F R P 製	
全 長	6. 2 m程度	
全 幅	1. 8 m程度	
最大出力	4 0 P S	
機 関	船外機、4 サイクル、セルモータ式、電動チルト機能付 プロペラ 1 枚、燃料タンク含む	
定 員	6 人以上	
航 行 区 域	平水区域 (ダム湖)	
塗 装	塗装仕様、色共にメーカー標準仕様	

(2) 艀装品

- ① バッテリー (12V) 及びバッテリースイッチ (メインスイッチ) 1 式
- ② 防舷材 (D型ゴム製) 1 式
- ③ 空気式防舷材 (涙型) 4 個
- ④ 保護用ゴム 1 式
- ⑤ キールガード 2 m
- ⑥ 吊りピース (SUS 製) 4 個
- ⑦ Uボルト (船首 1 カ所、船尾 2 カ所) 3 個
- ⑧ クリート (SUS 製 約 150 mm) 4 個
- ⑨ クリート (SUS 製 約 200 mm) 1 個
- ⑩ 補強 (クリート部、吊りピース部) 1 式
- ⑪ ラダー (船尾に取付可能なもの) 1 個
- ⑫ 船名記入 1 式

(3) 法定備品

- ① アンカー (ダンフォース型 7kg) 1 個

- ② アンカーロープ (φ12×40m) 1 本
- ③ 係留ロープ (φ12×10m) 2 本
- ④ 救命浮環 (浮力9kg以上) 1 個
- ⑤ 救命胴衣 (ベストタイプ自動・手動膨張式 水感知タイプ) 6 枚
- ⑥ 信号紅炎 (2本入り) 1 組
- ⑦ 消火バケツ (布製) 1 個
- ⑧ 黒球 1 個
- ⑨ 各種ステッカー (救命胴衣格納場所、定員) 1 式
- ⑩ 工具 1 式

(4) 付属品

- ① プロペラ (船外機40PS用、アルミ製) 2 枚
- ② カバー (船外機用) 1 式
- ③ ボートフック (直径φ32mm程度、長さ2m程度) 2 本
- ④ オール (直径φ35mm程度、長さ1.8m程度) 2 本

1-3 構造 (共通)

- ① 船体は、FRP単板構造とし、プライ数は次のとおりとする。

なお、船体の吊り上げ用金具 (4点吊り) を装備するものとする。

外板船側	5プライ (約4.5mm)
外板船底	7プライ (約6.0mm)
床板	7プライ (約6.0mm)

- ② ダム湖岸に着岸する際、船首を岩石等に乗上げることがあるので、これらの使用に耐えうる構造とし、保護用ゴム及びキールガードを取り付けるものとする。また、船体全周 (エンジン取付け部を除く) には防舷材 (D型ゴム製) を取付けるものとする。
- ③ 船体左右舷の船首側と船尾側に空気式防舷材 (涙型) をロープで取付け、航行中は船内に取り込めるものとする。
- ④ 船尾にバッテリーと燃料タンクを収納可能なスペースを確保し仕切りを設けるものとする。また、船首に収納スペースを備えるものとする。
- ⑤ ハッチロックを用いて南京錠により施錠できる構造とする。
- ⑥ 船体には、船名を記入するものとし、船名は別途指示するものとする。
- ⑦ 流木曳航等の作業ができるよう船首付近にクリートを取り付けるものとする。また、クリート取付部は強く曳いても損傷しないよう船体を補強するものとする。

1-4 ボートトレーラー

(1) 巡視船用

項 目	仕 様 等	備 考
数 量	1 台	
形 式	23フィート用	

制 動 装 置	慣性ブレーキ、駐車ブレーキ	
装 備 品	ウインチ、トレーラージャッキ	
付 属 品	タイダウンベルト（ラチェット式）2個/台	

(2) 作業船用

項 目	仕 様 等	備 考
数 量	1 台	
形 式	20フィート用	
制 動 装 置	慣性ブレーキ、駐車ブレーキ	
装 備 品	ウインチ、トレーラージャッキ	
付 属 品	タイダウンベルト（ラチェット式）2個/台	

(3) 構造

ボートトレーラーは、巡視船、作業船を搭載できるものとし、別途牽引車にて牽引可能な構造とする。

なお、牽引車側のヒッチメンバーは含まないものとする。

(4) 検査等

ボートトレーラーは、ダム管理用地内で使用するため、ナンバー登録及び検査等の費用は、含まないものとする。

第2節 確認及び検査等

納入前に必要な手続き等（検査含む）を完了させた船舶を納入した後に、機構による完納検査を行うものとする。

(1) 工場確認

工場における確認は次のとおりとし、立会若しくは書面によるものとする。

- ① 寸法確認
- ② 外観確認
- ③ 組立状況確認

(2) 完納検査

完納検査は、法的検査に合格したのち、次のとおりとする。

- ① 外観
- ② 機能
- ③ 試運転等

—以上—